

2025年5月8日

各 位

会 社 名 山田コンサルティンググループ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 増田 慶作
 (コード: 4792、東証プライム市場)
 問合せ先 取締役管理本部長 首藤 秀司
 (TEL. 03-6212-2500)

配当政策の変更（累進配当の導入）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会にて、配当政策を下記のとおり変更し、増配もしくは配当の維持を行う累進配当を導入することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の内容（下線部が変更箇所）

変更前	変更後
<p>当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、「高水準かつ安定的な配当」を続けていくことを基本方針としております。</p> <p>この基本方針の下、具体的な指標としては、<u>連結配当性向 50%を目安とすることとしておりますが、これに、少なくとも DOE (株主資本配当率) 5%を目安に安定配当とする指標を加え、当社グループ全体の利益水準及び財政状態等を総合的に勘案しながら中間配当額及び期末配当額を決定してまいります。</u></p>	<p>当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、「高水準かつ安定的な配当」を続けていくことを基本方針としております。</p> <p>この基本方針の下、具体的な指標としては、<u>連結配当性向 50%を目安とした上で、増配もしくは配当の維持を行う累進配当を継続して実施する方針といたします。</u></p>

2. 変更の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、「高水準かつ安定的な配当」を基本方針に掲げ、2021年3月期から2025年3月期まで5期連続増配もしくは配当の維持を行ってまいりました。

今般の資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の一環として、この実績を継続していくことを明確にするため配当政策を変更いたします。

具体的には、安定配当の指標として、これまで DOE (株主資本配当率) 5%を目安としてまいりましたが、より安定的かつ持続的な配当を実現するため、DOE (株主資本配当率) に替えて、累進配当を導入することといたしました。

3. 変更の時期

2025年3月期の期末配当から適用いたします。

4. 参考：配当金の推移（2021年3月期から2026年3月期）

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期 (予想)
中間配当 (円)	15.00	18.00	23.00	33.00	38.00	38.00
期末配当 (円)	22.00	28.00	33.00	43.00	39.00	39.00
年間配当 (円)	37.00	46.00	56.00	76.00	77.00	77.00
株主資本配当率 (DOE) (%)	5.7	6.4	7.1	8.7	8.1	7.6
連結配当性向 (%)	50.4	50.9	50.4	50.6	50.9	53.4

以上